

令和7年度 広島市中学校新人陸上競技大会 要項

- 1 主催 広島市教育委員会・広島市中学校体育連盟・広島市陸上競技協会
 2 主管 広島市中学校体育連盟陸上競技専門委員会
 3 会期 令和7年10月25日(土)・26日(日) 開会式9:00～
 4 会場 ホットスタッフフィールド広島 陸上競技場
 〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5丁目1-1

5 種目【一部男子】16種目

- [1年生] 100m・1500m・100mH・砲丸投(4kg)
 [2年生] 100m・1500m・110mH・砲丸投(5kg)
 [共通(全学年)] 200m・400m・800m・3000m・400mR
 走高跳・棒高跳・走幅跳

【一部女子】12種目

- [1年生] 100m・100mH・砲丸投(2.72kg)
 [2年生] 100m・100mH・砲丸投(2.72kg)
 [共通(全学年)] 200m・800m・1500m・400mR・走高跳・走幅跳

【二部男子】3種目

- 100m・1500m・走幅跳

【二部女子】3種目

- 100m・800m・走幅跳

- 6 参加資格 (1) 広島市中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で、学校長が参加を認めた者。
 (2) 年齢は、平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。
 (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の4月30日までに広島市中学校体育連盟に申し出ること。
 (4) 参加資格の特例
 ◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒
 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、広島市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 ◎地域クラブ活動に所属する中学生
 ①地域クラブ活動に所属し、広島市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 ②参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 1) 広島市中学校新人大会の参加を認める条件
 ア 広島市中学校体育連盟の長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 ウ 広島市下の中学校及び学校教育法第134条(1条校以外)に在籍している生徒であること。
 エ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 オ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 カ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で広島県中学校体育連盟に認定されていること。
 キ 各郡市または各地区における予選となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

- ク 地域クラブ活動で広島市中学校新人大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。
 - ケ 冬季種目（駅伝、スキー、スケート）への出場を希望する者は、夏季種目とは別に登録することができる。
 - コ 地域クラブ活動における5月2日以降の登録選手の追加は原則認めない。ただし、一家転居を事由とする場合のみ、1)クに係わらず選手の追加登録を認める。
- 2) 広島市中学校新人大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 広島市中学校新人大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 広島市中学校新人大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない。）
- 3) 参加を認めない場合
- ア 広島市中学校新人大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
 - イ 在籍生徒が県をまたぐことを原則認めない。
※ ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。
 - ・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合。
 - ・中国ブロック内の隣接する県である場合。
 - ・県内に『該当する地域クラブ活動がない』または、『地理的条件などにより、日常的に練習参加することが実質不可能である』場合。
- 4) 専門委員会参加規程細則
- 中体連主催の大会に参加を希望する地域クラブ活動は、「令和7年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則」（陸上競技）（駅伝）（令和6年10月11日公益財団法人日本中学校体育連盟発出）の条件を満たしていること。
- (5) ア 引率・監督は当該校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※・地域クラブ活動の代表（指導者）とする。（※部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする。）
- イ 学校運動部活動からの参加は、外部コーチを1校1チーム1名おくことができる。外部コーチは、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部コーチ・アドバイザー確認書（校長承認願）」を提出する。ただし、当該校以外の校長・教職員（一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校を除く）は、外部コーチになれない。また、同一人が複数校の外部コーチにはなれない。
 - ウ 学校運動部活動からの参加で、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、校長が適切であると承認した外部コーチに引率及び監督の資格を認める。その際、「外部コーチ・アドバイザー確認書（校長承認願）」に必要事項を記載すること。
- (6) 大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分（戒告・減給・停職・免職）を受けていないものであること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であること。校長（代表者）はこの点を確認して大会申込書を作成する。なお、部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (7) 大会引率者の特例
- ① 広島市中学校体育連盟の引率者特例措置規程および細則にもとづき当該校の校長より申請され、広島市中学校体育連盟会長が参加を認めた保護者または

地域のスポーツ指導者。地域のスポーツ指導者には監督の資格を認める。

②参加を希望する学校は広島市中学校体育連盟の引率特例措置規程および細則を遵守すること。

③事前の監督会議への出席や参加申し込みは各学校が責任を持って行うこと。また所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。

④コーチをつけることは、認められない。

⑤地域クラブ活動に引率者特例措置は認められない。

(8) 令和7年度日本陸上競技連盟並びに広島陸上競技協会登録選手であること。

(9) 広島市中学校体育連盟拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。

7 参加制限

(1) 一部のエントリーについて

- ・各種目とも正選手は、各団体2名（補員は1名）エントリー可能。
- ・一人2種目（リレーを除く）までエントリーできる。
- ・リレーは、各団体1チームまでとする。（補員は2名まで）
- ・棒高跳は、各団体の出場人数の制限をしない。ただし、得点対象生徒2名をあらかじめ決め、申込一覧表の該当する選手名を赤で囲んでおく。

(2) 二部のエントリーについて

- ・二部の各種目にエントリーする場合、一部の同様な種目に必ず2名エントリーしていなければならない。
- ※同様の種目は「5 種目」の下線で示した種目とする。
- ・二部は一人1種目のみエントリーできる。
- ・二部の各種目に出場人数の制限はない。

(3) その他

- ・出場選手は1・2年生とし、各部を兼ねて出場することはできない。

8 競技規定

(1) 2025年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項、大会申し合わせ事項により運営する。

(2) 一部とトラック競技の予選は、タイム予選とし、上位8名が決勝に進出する。一部男女800mは15名、1・2年男子1500mは16名の着順取りとし、決勝に進出する。一部女子1500m、男子3000mはタイム決勝とする。

(3) 二部トラック競技はすべてタイム決勝とし、同じくフィールド競技の走幅跳の試技は3回とする。

(4) トラック種目において同タイムの場合は、千分の一までの着差を判定し、それでも同タイムの場合には、抽選により決勝進出者を決定する。抽選を行う際、アナウンス後15分経過しても来ない場合には出場する意志がないものとして残りの選手で抽選を行う。

(5) ハードルの高さ・インターバルは、次の通りとする。

2年生男子110mH	高さ 91.4cm	インターバル 13m72	—	9m14	—	14m02
1年生男子100mH	高さ 83.8cm	インターバル 13m00	—	8m50	—	10m50
女子100mH	高さ 76.2cm	インターバル 13m00	—	8m00	—	15m00

(6) 全競技者は、シューズの厚さを厳守すること。(20mm以内)参加前に各チームで確認すること。

9 大会負担金

登録選手（補員を含む）1人につき100円とし、監督会議で徴収する。
大会負担金納入書（申込一覧表のコピーを裏面に貼付）を持参する。

10 表彰

(1) 一部は8位まで、二部は3位までに賞状を授与。

(2) 一部は各チーム対抗。

得点は、1位8点、2位7点、3位6点、…8位1点とし、その合計点により男女各6位までを表彰する。ただし、同点の場合は、上位入賞者の多いチームを上位順位とする。棒高跳は、入賞者のうち参加チームの指定競技者（申込一

覧表の正選手の2名以内)の得点を加算する。

(3) 男女の優勝チームには優勝旗を授与。

(4) 男女リレーの優勝チームには、優勝杯を授与。

11 申込規程 以下の書類等を監督会議に持参する。

①申込一覧表

②個票(切り離し、男子は黒、女子は赤で上部をぬる。必ず記録も記入する。)

③大会負担金

④大会負担金納入書(申込一覧表のコピーを裏面に貼り付ける。)

⑤地域クラブ活動用申込書(地域クラブ活動のみ)

⑥地域クラブ活動は、県中体連「大会申込確認書」を持参すること。

12 監督会議

- (1) 期 日 令和7年9月19日(金) 14:00~
- (2) 会 場 ホットスタッフフィールド広島 競技運営室
〒731-3167 広島市安佐南区大塚西五丁目1-1
- (3) 引率者の特例で参加する学校も必ず出席する。
- (4) 内 容 新人陸上競技大会運営・規則及び注意事項等の確認
プログラム編成作業 その他
- ※選手登録の追加がある場合は、会議直前の連絡では作業に支障があるので、
9月12日(金)までに、五日市南中 高川先生へ連絡をする。

13 参加上の注意

(1) 団体受付・選手変更は、必ずその団体の引率者が行うこと。また、引率者の特例による参加校は引率者が行うこと。

団体受付 8:00~8:20完了

選手変更 8:25終了(以後は受け付けない)

棄権についても選手変更用紙に記入し提出する。

全体打ち合わせ 8:30~

(2) リレーにおいて、大会当日、記載選手以外が出場する場合、オーダー用紙にプログラム記載ページを記入し提出する。

(3) トラック及びフィールド内には、出場選手・役員並びに生徒役員以外は絶対に立ち入らない。所定の場所で応援し、大会運営に支障をきたすことのないよう注意する。

14 その他

(1) 個人情報のうち、大会運営上必要である選手名、学年、所属、(競技の特性上必要なもの)について公開します。また、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加チームにあっては、その旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。